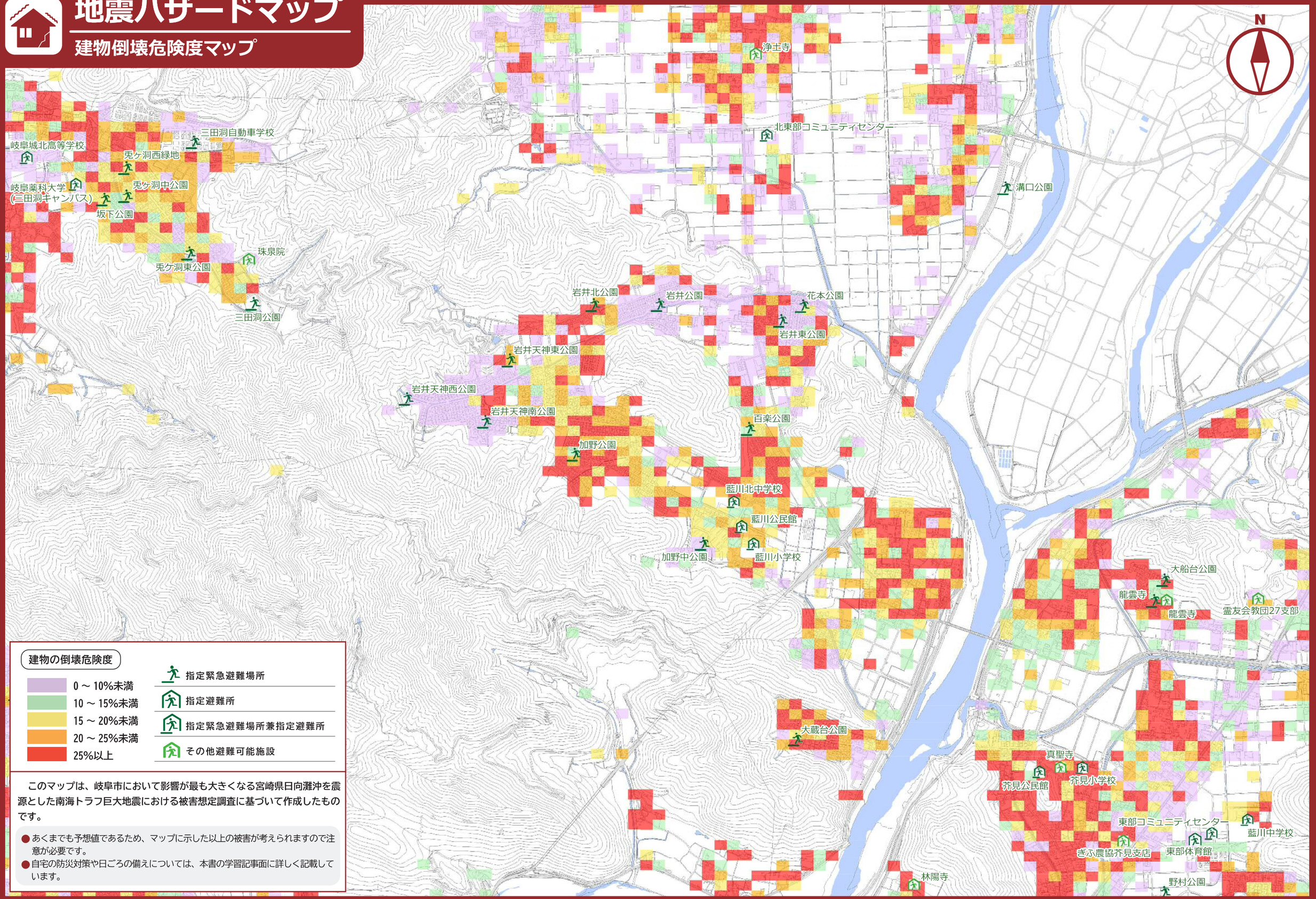
地震ハザードマップ

建物倒壊危険度マップ



建物の倒壊危険度

- 0 ～ 10%未満
- 10 ～ 15%未満
- 15 ～ 20%未満
- 20 ～ 25%未満
- 25%以上

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- その他避難可能施設

このマップは、岐阜市において影響が最も大きくなる宮崎県日向灘沖を震源とした南海トラフ巨大地震における被害想定調査に基づいて作成したものです。

- あくまでも予想値であるため、マップに示した以上の被害が考えられますので注意が必要です。
- 自宅の防災対策や日ごろの備えについては、本書の学習記事面に詳しく記載しています。

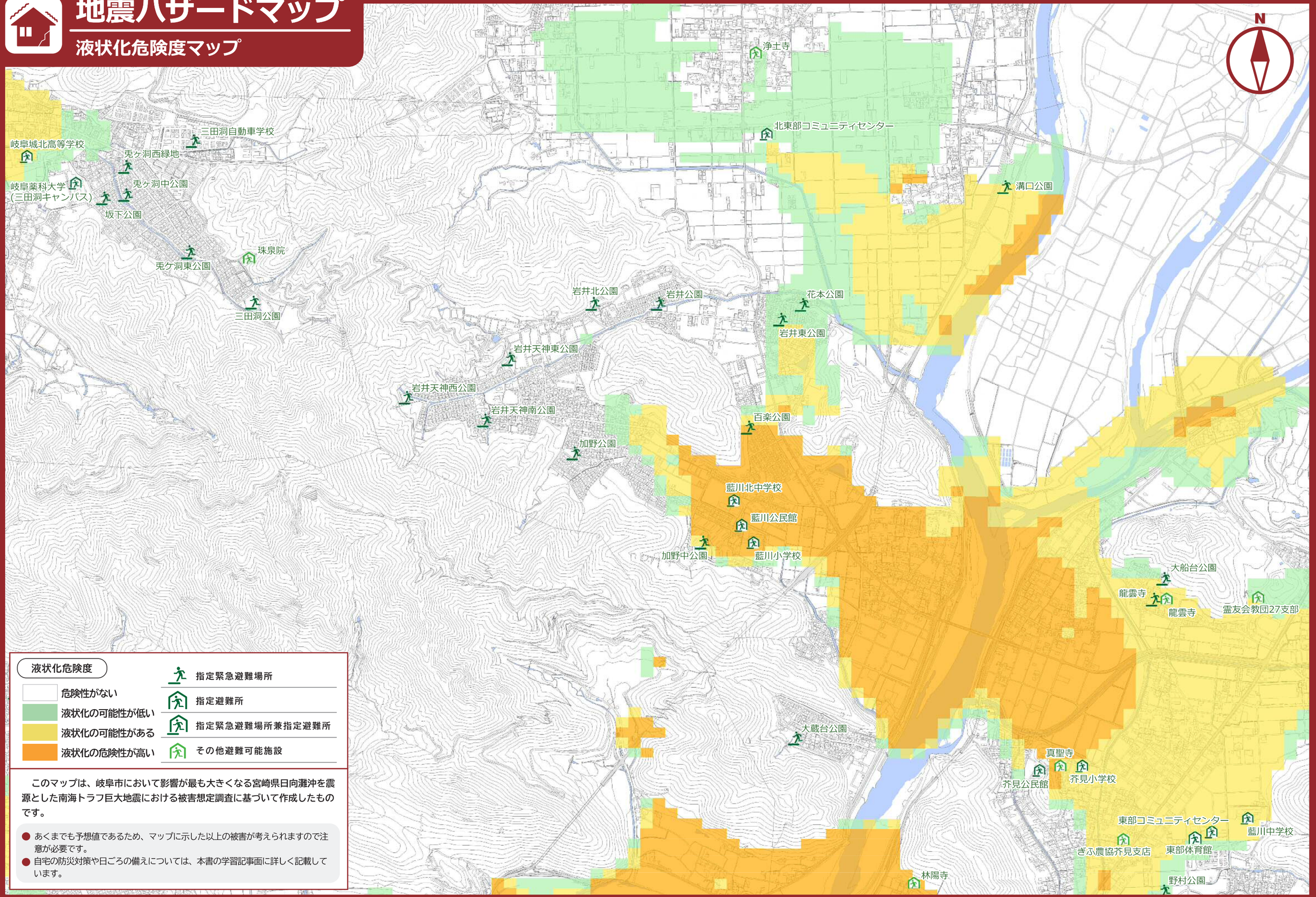
藍川

1:15,000

1,000　500　0　1,000 m

地震ハザードマップ

液状化危険度マップ



液状化危険度

- 危険性がない
- 液状化の可能性が低い
- 液状化の可能性がある
- 液状化の危険性が高い

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- その他避難可能施設

このマップは、岐阜市において影響が最も大きくなる宮崎県日向灘沖を震源とした南海トラフ巨大地震における被害想定調査に基づいて作成したものです。

- あくまでも予想値であるため、マップに示した以上の被害が考えられますので注意が必要です。
- 自宅の防災対策や日ごろの備えについては、本書の学習記事面に詳しく記載しています。

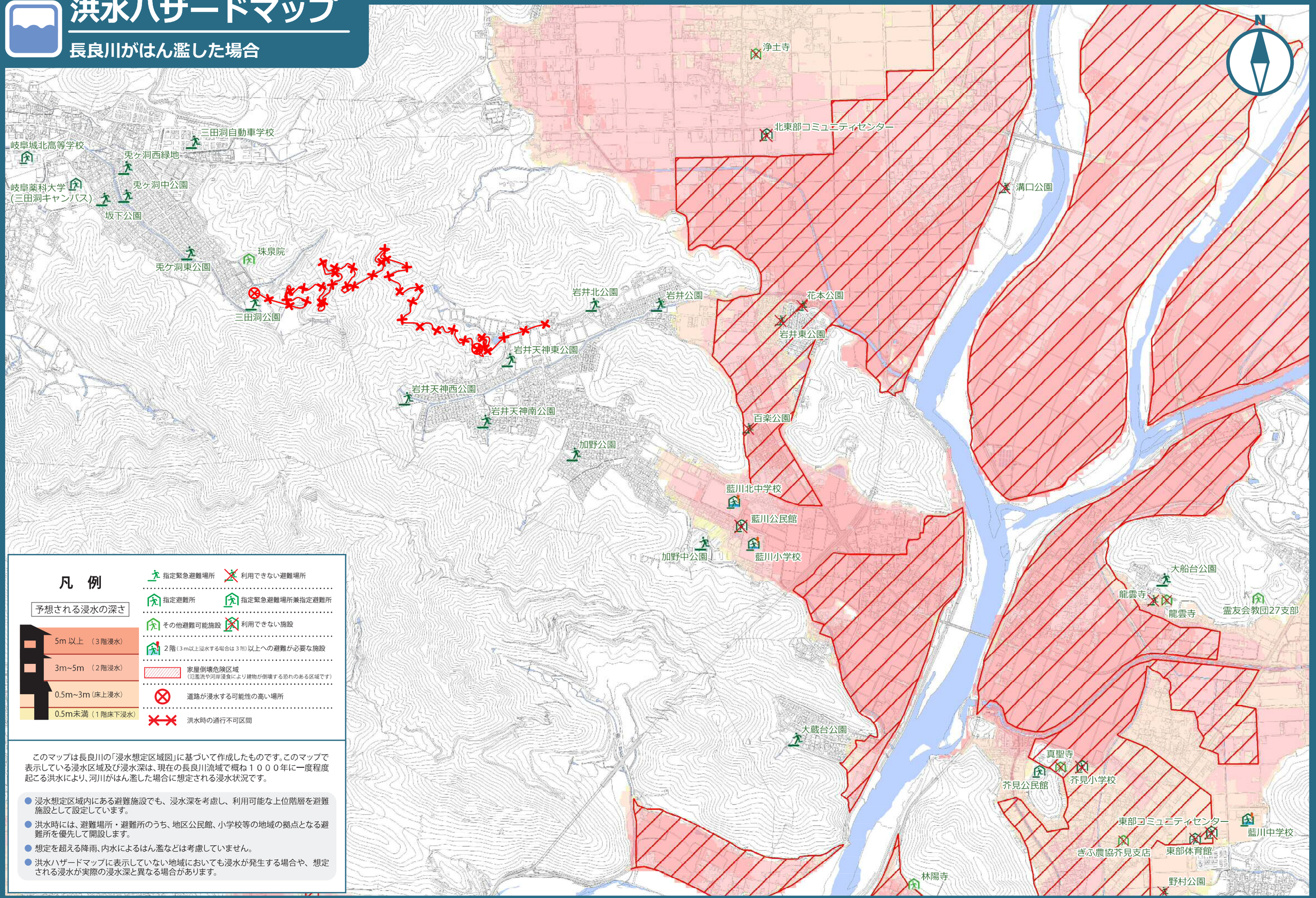
藍川

1:15,000

1,000 500 0 1,000 m

洪水ハザードマップ

長良川がはん濫した場合



凡　例

予想される浸水の深さ

- 5m 以上　（3 階浸水）
- 3m~5m　（2 階浸水）
- 0.5m~3m（床上浸水）
- 0.5m未満（1 階床下浸水）

- 指定緊急避難場所
- 利用できない避難場所
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- その他避難可能施設
- 利用できない施設
- 2 階（3 m以上浸水する場合は 3 階）以上への避難が必要な施設
- 家屋倒壊危険区域（氾濫流や河岸浸食により建物が倒壊する恐れのある区域です）
- 道路が浸水する可能性の高い場所
- 洪水時の通行不可区間

　このマップは長良川の「浸水想定区域図」に基づいて作成したものです。このマップで表示している浸水区域及び浸水深は、現在の長良川流域で概ね１０００年に一度程度起こる洪水により、河川がはん濫した場合に想定される浸水状況です。

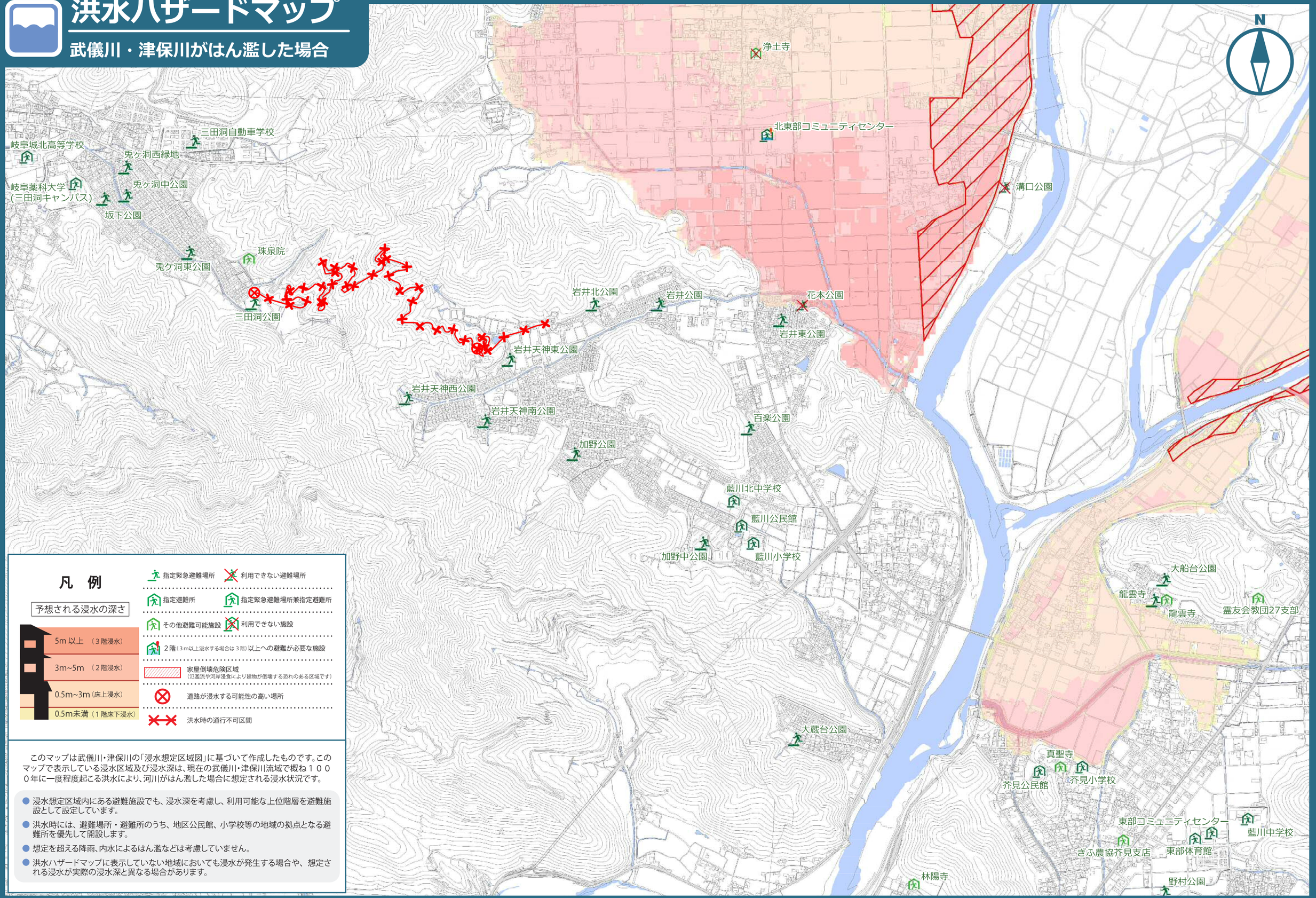
- 浸水想定区域内にある避難施設でも、浸水深を考慮し、利用可能な上位階層を避難施設として設定しています。
- 洪水時には、避難場所・避難所のうち、地区公民館、小学校等の地域の拠点となる避難所を優先して開設します。
- 想定を超える降雨、内水によるはん濫などは考慮していません。
- 洪水ハザードマップに表示していない地域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

1:15,000

1,000　500　0　1,000 m

洪水ハザードマップ

武儀川・津保川がはん濫した場合



凡　例

予想される浸水の深さ

- 5m 以上　（3階浸水）
- 3m~5m　（2階浸水）
- 0.5m~3m（床上浸水）
- 0.5m未満（1階床下浸水）

- 指定緊急避難場所
- 利用できない避難場所
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- その他避難可能施設
- 利用できない施設
- 2階（3m以上浸水する場合は3階）以上への避難が必要な施設
- 家屋倒壊危険区域（氾濫流や河岸浸食により建物が倒壊する恐れのある区域です）
- 道路が浸水する可能性の高い場所
- 洪水時の通行不可区間

　このマップは武儀川・津保川の「浸水想定区域図」に基づいて作成したものです。このマップで表示している浸水区域及び浸水深は、現在の武儀川・津保川流域で概ね１０００年に一度程度起こる洪水により、河川がはん濫した場合に想定される浸水状況です。

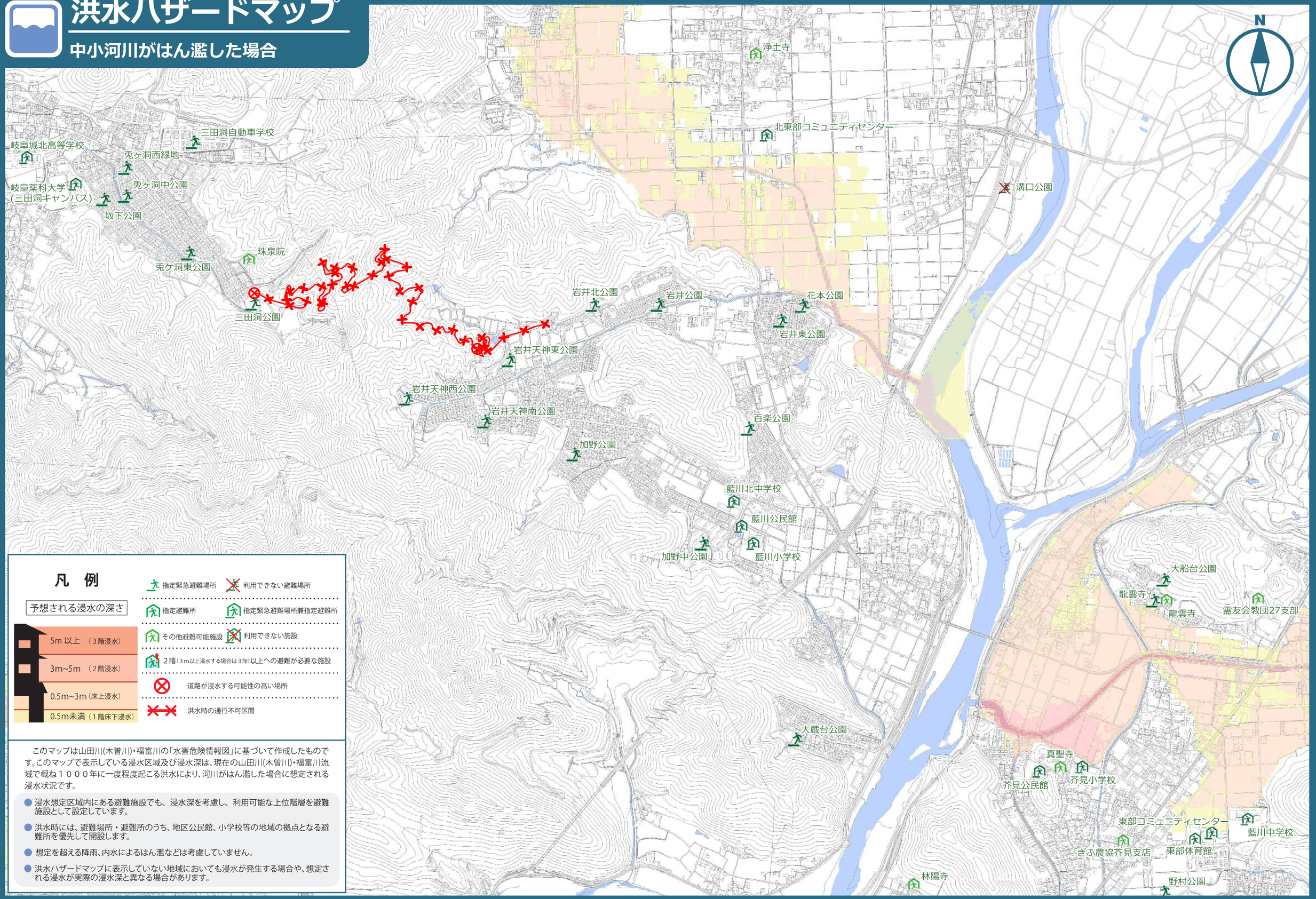
- 浸水想定区域内にある避難施設でも、浸水深を考慮し、利用可能な上位階層を避難施設として設定しています。
- 洪水時には、避難場所・避難所のうち、地区公民館、小学校等の地域の拠点となる避難所を優先して開設します。
- 想定を超える降雨、内水によるはん濫などは考慮していません。
- 洪水ハザードマップに表示していない地域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

1:15,000

1,000　500　0　1,000 m

洪水ハザードマップ

中小河川がはん濫した場合



凡　例

予想される浸水の深さ

- 5m 以上　（3階浸水）
- 3m~5m　（2階浸水）
- 0.5m~3m（床上浸水）
- 0.5m未満（1階床下浸水）

- 指定緊急避難場所
- 利用できない避難場所
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- その他避難可能施設
- 利用できない施設
- 2階（3m以上浸水する場合は3階）以上への避難が必要な施設
- 道路が浸水する可能性の高い場所
- 洪水時の通行不可区間

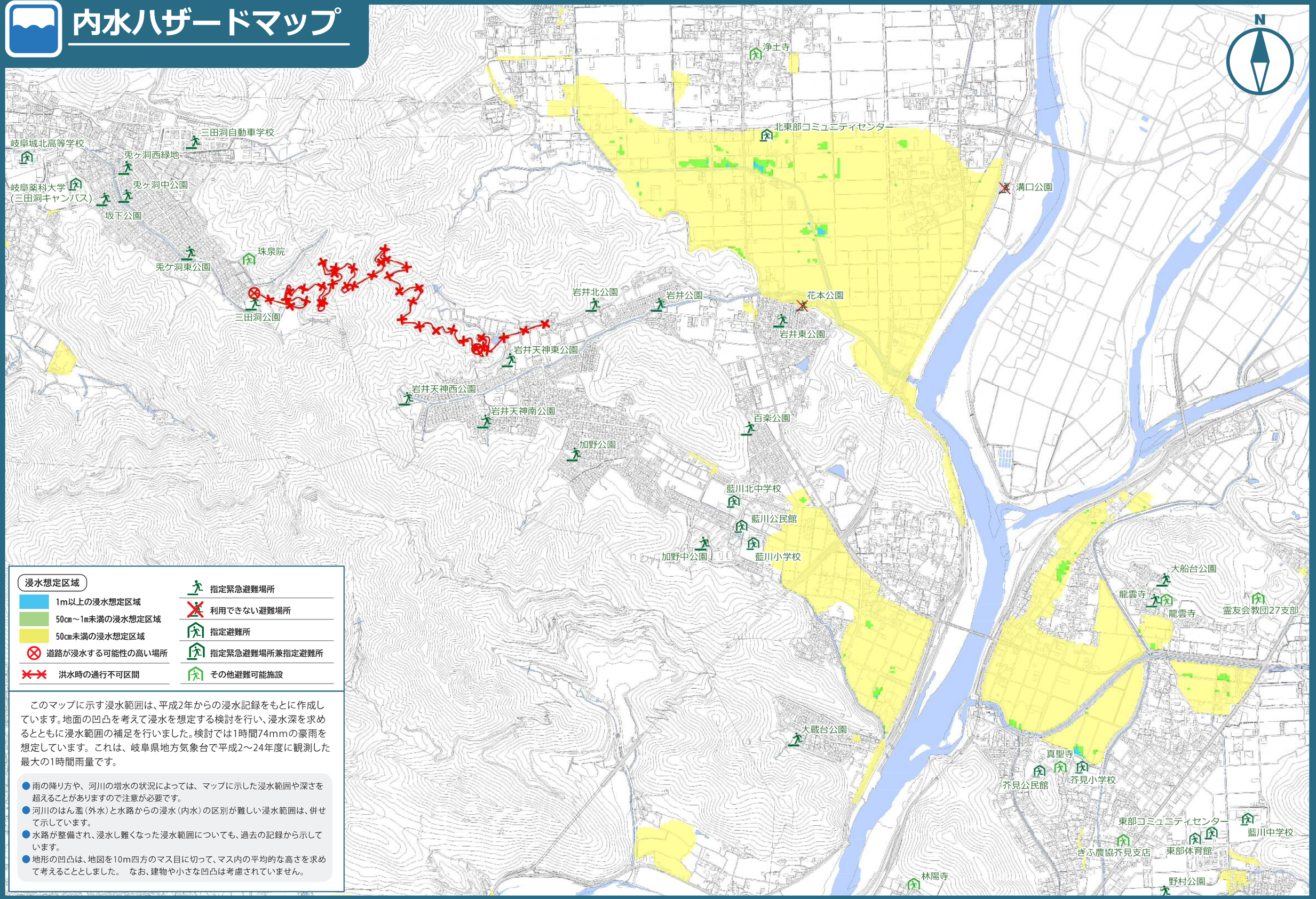
このマップは山田川(木曽川)・福富川の「水害危険情報図」に基づいて作成したものです。このマップで表示している浸水区域及び浸水深は、現在の山田川(木曽川)・福富川流域で概ね１０００年に一度程度起こる洪水により、河川がはん濫した場合に想定される浸水状況です。

- 浸水想定区域内にある避難施設でも、浸水深を考慮し、利用可能な上位階層を避難施設として設定しています。
- 洪水時には、避難場所・避難所のうち、地区公民館、小学校等の地域の拠点となる避難所を優先して開設します。
- 想定を超える降雨、内水によるはん濫などは考慮していません。
- 洪水ハザードマップに表示していない地域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

1:15,000

1,000　500　0　1,000 m

内水ハザードマップ



浸水想定区域

- 1m以上の浸水想定区域
- 50cm～1m未満の浸水想定区域
- 50cm未満の浸水想定区域
- 道路が浸水する可能性の高い場所
- 洪水時の通行不可区間

- 指定緊急避難場所
- 利用できない避難場所
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- その他避難可能施設

このマップに示す浸水範囲は、平成2年からの浸水記録をもとに作成しています。地面の凹凸を考えて浸水を想定する検討を行い、浸水深を求めるとともに浸水範囲の補足を行いました。検討では1時間74mmの豪雨を想定しています。これは、岐阜県地方気象台で平成2～24年度に観測した最大の1時間雨量です。

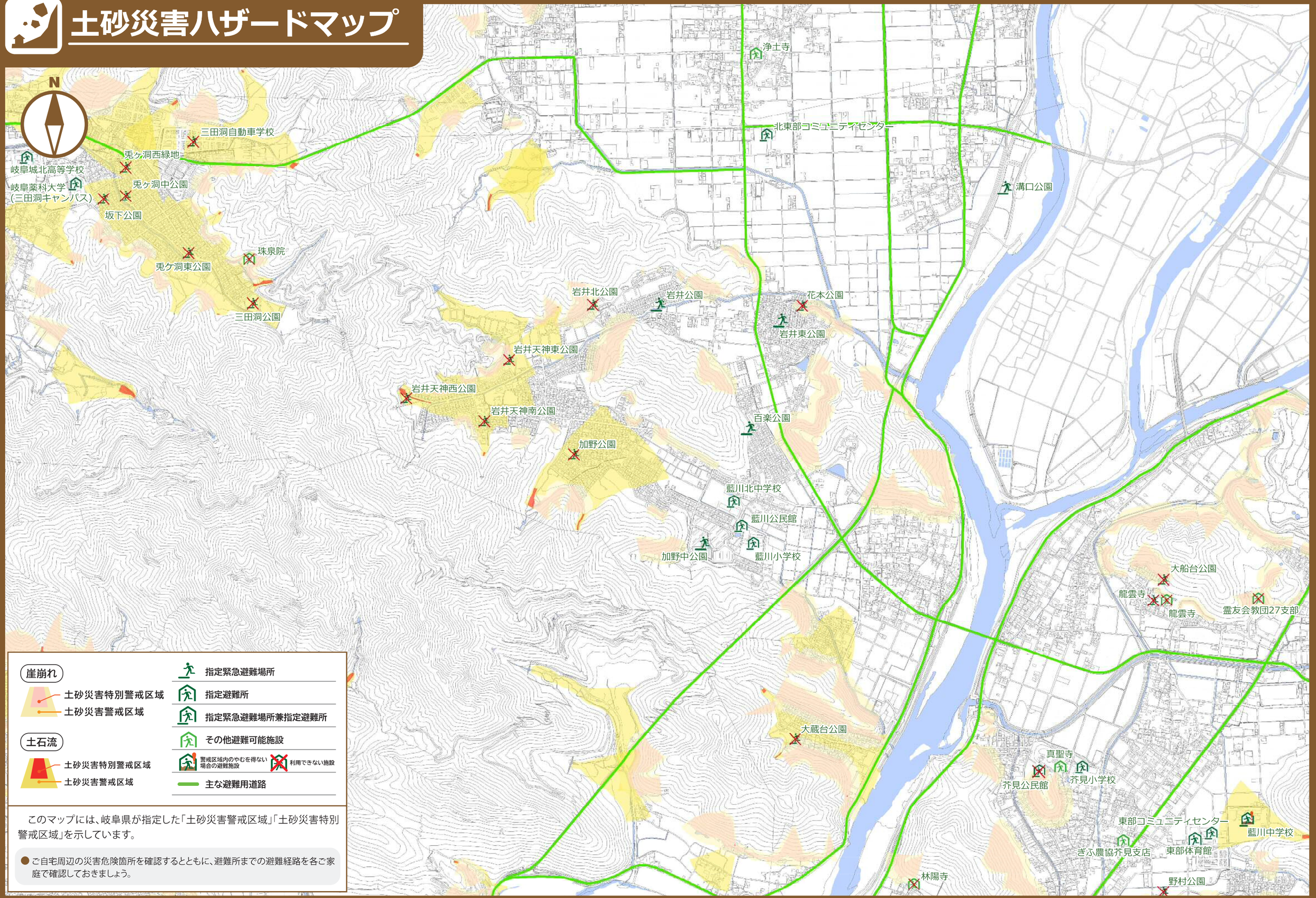
- 雨の降り方や、河川の増水の状況によっては、マップに示した浸水範囲や深さを超えることがありますので注意が必要です。
- 河川のはん濫（外水）と水路からの浸水（内水）の区別が難しい浸水範囲は、併せて示しています。
- 水路が整備され、浸水し難くなった浸水範囲についても、過去の記録から示しています。
- 地形の凹凸は、地図を10m四方のマス目に切って、マス内の平均的な高さを求めて考えることとしました。 なお、建物や小さな凹凸は考慮されていません。

藍川

1:15,000

1,000 500 0 1,000 m

土砂災害ハザードマップ



崖崩れ

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

土石流

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- その他避難可能施設
- 警戒区域内のやむを得ない場合の避難施設
- 利用できない施設
- 主な避難用道路

このマップには、岐阜県が指定した「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」を示しています。

● ご自宅周辺の災害危険箇所を確認するとともに、避難所までの避難経路を各ご家庭で確認しておきましょう。

1:15,000

1,000 500 0 1,000 m